

2021年度（令和3年度）予算案の説明について

1. 予算案編成の前提条件

- 1) 公益法人化を目指す団体として、令和2年12月8日付で、各専門部・専門委員会の部長、委員長宛てに、予算編成方針文書を発出させてもらいました（別紙1参照）
- 2) 公益法人会計基準に則り、各専門部・専門委員会の業務領域を、事業費領域と管理費領域に区分し、**事業費領域**の予算として、全国大会開催に係る経費について約3千万円、選手強化に係る経費は約4千万円を、目安として予めお示しさせてもらいました。
- 3) 各専門部・専門委員会が要求するにあたり、①なぜその業務を行う必要があるのか？②誰が誰に対して行う業務なのか？③どんな方法で④何を実施するのか？⑤いつ？⑥どこで業務を実施するのか？等来年度の業務実施計画を明らかにし、①～⑥の要素を整理した上で、⑦いくら必要なのか？を動画にて予め説明していました。[1129 作成 【動画】令和3年度予算要求について - YouTube](#)（別紙2参照）

2. 予算要求を行った専門部・専門委員会及び事務局と調整を行った内容について

令和3年2月3日～4日にかけ調整を行った結果は別紙3のとおりです。

令和 2 年 12 月 8 日

各専門部・専門委員会
委員長、副委員長 様

一般社団法人 日本ボクシング連盟
専務理事 仲間達也
事務局長 豊田友彦

【事務連絡】2021 年度（令和 3 年度）予算編成の方針について

平素より日連の業務執行を担ってくださり厚く御礼申し上げます。

さて、公益法人化を目指す当連盟において、本年度より、持続可能な組織運営を目指す観点から、総務委員会及び強化委員会を除くすべての各部・専門委員会において、事務局に対して来年度の予算要求作業を行っていただく方向で考えております。

日連の歴史においておそらく初めての取組となりますので、以下の点にご留意いただき、ご不明な点等は適宜 LINE グループやお電話にて事務局にご連絡いただきながら、執行部と専門部・専門委員会との間で、対話を通じた協働による予算編成作業を行いたいと存じます。

記

1. 来年度歳出予算で各部・専門委員会の業務領域に係る予算額の総枠

- ・ 全国大会開催に係る経費について・・・約 3 千万円（うち全日本選手権は 1 千 5 百万円）
- ・ 選手強化に係る経費について・・・約 4 千万円

※東京五輪開催という特別な事情を勘案し 500 万円の別枠を検討中

2. 予算要求の方法及び予算編成に係るタイムスケジュールについて

- ・ 別添の動画ファイルをご参照ください。

3. 総務委員会及び強化委員会の委員長、副委員長へのお願い

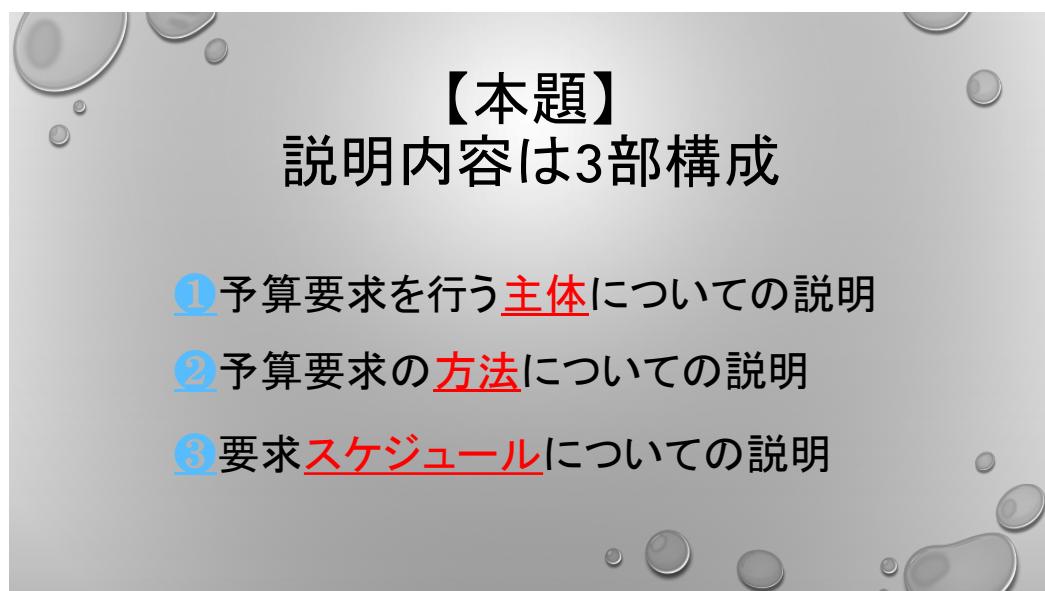
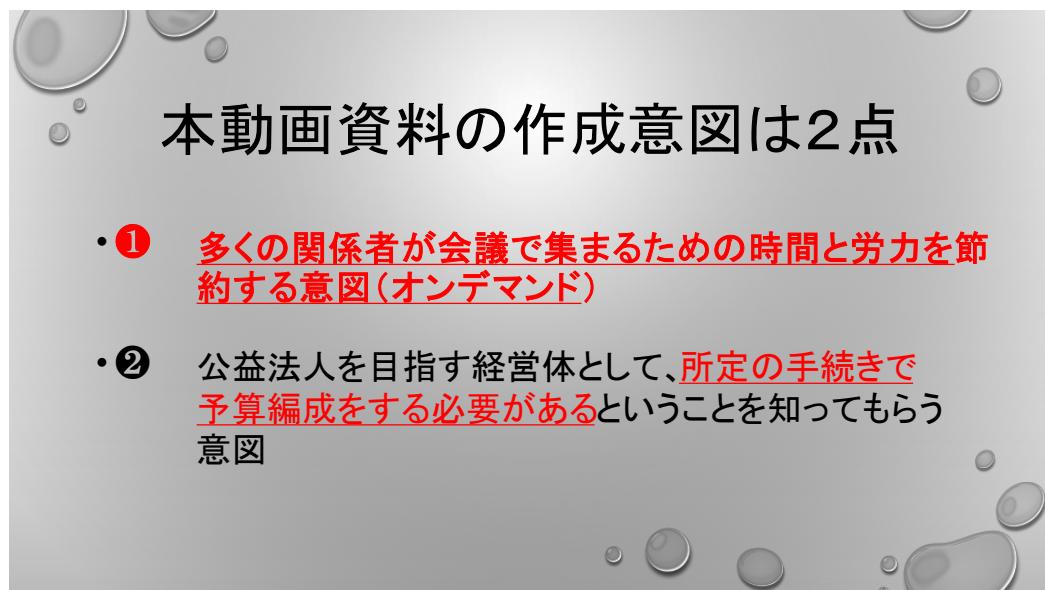
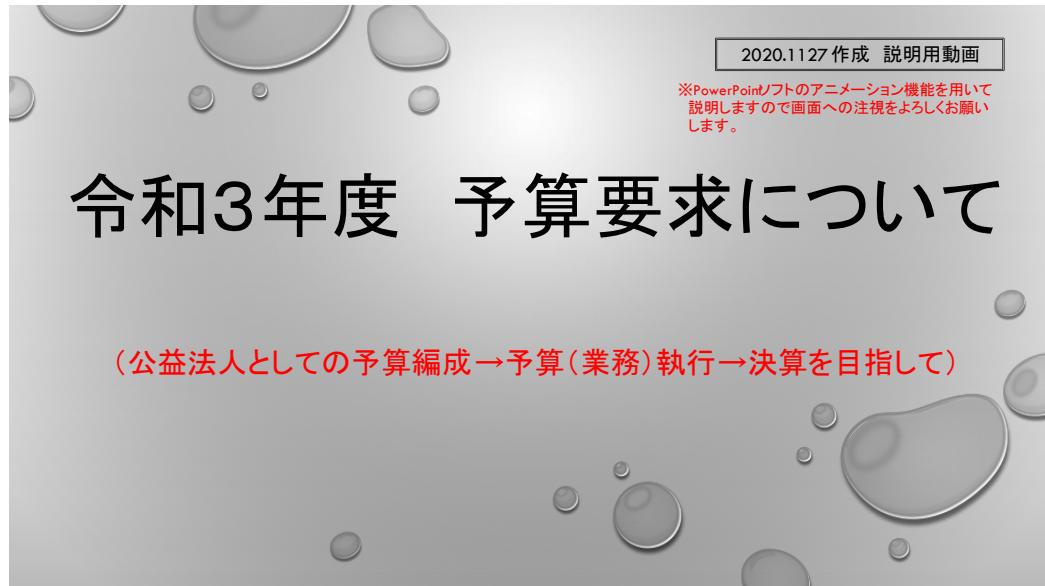
来年度の予算総額の枠配分調整（シーリングといいます）は、当連盟の資金管理上の関係から、総枠を上述 1. のとおり設定させていただいている。

今年中を目途に、来年度の事業計画または行事予定を LINE グループ上で他の専門部・委員会にお示しいただき、来年度の行事に紐付けた他の委員会の予算要求資料とさせていただくことを執行部としては考えております。ご協力をよろしくお願いします。

4. 各委員会同士及び事務局との情報連携について

業務執行の性質が類似・関連する委員会においては、相互に連携し、場合によっては zoom 等を活用した対話の機会を設定し、来年度の事業計画ならびに予算要求作業を行っていただきたいと存じます。

ご不明な点等は積極的に LINE グループ等で疑問点等をご提示いただき情報共有に努めていただければと存じます。



①予算要求を行う主体について

※ 全ての専門部・専門委員会から事務局に要求書を提出してもらう必要があります。

| 【事業部門】=公益目的事業を担う | 【管理部門】=ガバナンス強化を担う |
|---------------------|-----------------------|
| 全国大会(競技会)運営事業 | 加盟団体への支援・情報提供 |
| 01. 総務委員会 | 07. ブロック協議委員会 |
| 02. 審判部 | 08. プロアマ交流委員会 |
| 03. 医事委員会 | 05. SS委員会(調査研究教育啓発) |
| 選手強化事業 | 04. (仮)強化委員会(インテグリティ) |
| 04. 強化委員会 | 09. アンチ・ドーピング委員会 |
| 05. SS委員会(NTサポート部門) | 10. 指導者育成委員会 |
| 06. オリンピック推進委員会 | 11. 公益化推進委員会 |
| | 12. 倫理委員会 |
| | 13. 普及委員会 |
| | 14. 広報戦略委員会 |
| 法務 | |
| マーケティング | |

②予算要求の方法について

※前提として5W2Hで来年度の委員会毎の事業計画をなるべく具体的に描く必要があります。

| ① What? | ③ Who(Whom)? | ⑤ When? |
|--|--|----------------------------|
| 業務を実施する <u>目的</u> は何か? | 委員会内の <u>誰</u> が個別具体的な業務の担当者となり、 <u>誰</u> をターゲットとするのか? | 来年度の <u>いつ</u> 業務を実施するのか? |
| ② Why? | ④ How? | ⑥ Where? |
| なぜその業務を行う <u>必要</u> があるのか? | どんな手段・方法で業務の目的・成果を見込むのか? | 来年度の <u>どこ</u> で業務を実施するのか? |
| How Much? | | |
| ①~⑥の要素をふまえ、業務を実施するのにいくら必要なのか? ※抽象的なので次頁で具体例を説明します | | |

②予算要求の方法(具体例)

※ 5W2Hを用いた具体的な事業計画作成方法例

| ① What? | 業務を実施する <u>目的</u> は何か? |
|---------------------|--|
| 04. 強化委員会 | 01. 総務委員会 墨田区で全日本選手権開催を固定させる目的 |
| 05. SS委員会(NTサポート部門) | 09. アンチ・ドーピング委員会 墨田区での全日本のテクニカルミーティングの時間を活用しAD講習を実施する目的 |
| 06. 普及委員会 | 13. 広報戦略委員会 墨田区全日本時に初のマスボクシング大会を実施する目的 |
| 07. 広報戦略委員会 | 14. 広報戦略委員会 墨田区でのマスボクシング大会をYouTubeライブ配信し赤井さんとしづちゃんの対決を実現させる目的 |

②予算要求の方法(具体例)

※ 5W2Hを用いた具体的な事業計画作成方法例

② Why? なぜその事業・業務を行う必要があるのか?

04. 強化委員会
高地トレーニングで日本選手の弱点である持久力の強化を図ることで、メダルポテンシャルアスリートを1人でも多く育成する必要がある

05. SS委員会(NTサポート部門)
高地トレーニングにメディカルサポートスタッフ同行により酸素血中濃度のデータを蓄積する必要がある

01. 総務委員会
アスリート委員会の要望に加え、墨田区役所のオリンピックレガシー構築事業とコラボすることで、墨田区で全日本選手権開催を固定させるメリットがある。また国体ブレ開催としての実施が隔年開催により難くなっている事情がある

09. アンチドーピング委員会
指導者が一堂に会するテクニカルミーティングの時間を活用しAD講習を実施することで教育効果が高まると考えられる

13. 普及委員会
全日本時のマスパラグング大会は注目度が最も高い

14. 広報戦略委員会
YouTubeライブ配信で赤井さんとしづちゃんの対決させることでメディア露出度を高めスポンサー獲得を狙う必要がある

②予算要求の方法(具体例)

※ 5W2Hを用いた具体的な事業計画作成方法例

How Much?

①～⑥を業務を実施するのにいくら必要なのか?

- 指導者育成委員会が指導者を収集しzoomでハラスマント講話のプロを講師として依頼 = **謝金**
- 広報戦略委員会がYouTubeライブ配信をするための機材借り上げ = **借料及び損料**
- スポーツ科学委員会が常同する国内強化合宿で栄養指導を行う = **栄養管理費**

③要求スケジュールについて

12月 1月 2月 3月

- 専門部・専門委員会内で予算要求の前提となる**来年度事業計画策定の協議**を実施
- 専門部・専門委員会内での協議の結果、合意を得た来年度事業計画に基づき**予算額を見積もる作業**
- 専門部・専門委員会で見積もった**予算額を年内を目途に事務局に提出**
- 専門部・専門委員会と事務局との間で**1月中に予算調整を実施**
- 専務理事調整を行い**来年度予算案を作成**
- 2月中に予定している**理事会総会で予算案の審議及び決議を諮る**

別紙3

要求してきた委員会との調整状況整理表

| 令和3年度 執行部（事務局長）予算査定方針 | | |
|-----------------------|-----------------------------|---|
| 予算要求部門 | | 事務局長査定結果 |
| 担当者 | 要求事項 | 要求事項の概要 |
| 審判部 | 1.審判講習会の実施 | 全国大会開催直後の反省会が効果的 なので後泊代金を要求 |
| | 2.国際審判員の派遣費 | 強化事業の枠組みの中で、国際大会 の際に実施される国際審判員試験受 験のために派遣チームに受験者が同 行する経費を要求 |
| | 3.審判員のワッペンとブレ ザーの製作 一部補助 | 統一することで審判員全体の士気を 高める意図？ |
| アンチ・ドーピング 委員会 | 1.ドーピング検査事業 | 国体と全日本時の講習 & NF-Rep |
| | 2.ドーピング防止啓発活動推進事業 | J S C くじ助成対象事業（助成率9/10）なので、1/10のみ (補助ウラ) が自己財源 |
| | 3.アンチ・ドーピング委員会会議 | コロナ禍でのオンライン会議主流なので今年度は不可 |
| 広報戦略委員会 | 1.カメラ購入代金 | パターン① 全国大会開催経費予算3,000万円枠の中で総務委員会等と来年 度要調整 |
| | 2.オンライン配信委託料 | パターン③ 財源に協賛金を充当できるように努めること |
| | 3.事業委託費 | セリ氏業務委託料 |
| 指導者育成委員会 | 1.A級セカンド講習会 | パターン① 全国大会開催経費予算3,000万円枠の中で総務委員会等と来年 度要調整 |
| | 2.コーチ3講習会 | 国体帯同者必須資格 パターン② 15人以上の受講者を集めることで、J S P O指導者育成部管 轄の助成事業の対象になるのではないか？ |
| | 3.指導者育成プログラム | ジュニア強化合宿時に帯同指導者に 実施する教育プログラム パターン① 強化事業予算4,000万円枠の中で強化委員会等と来年度要調整 |
| | 4.JSPO講習会 | JSPO指導者育成部の指導者育成ブ ラウムを活用した教育・啓発事業 パターン④ 今後JSPO指導者育成部と要調整 |
| | 5.委員会開催費 | コロナ禍でのオンライン会議主流なので今年度は不可 |
| 普及委員会 | 三橋委員長 (菊池理事兼委員) | マスボクシングを普及する何らかのイベント 大会そのものは全国大会開催経費予算3,000万円枠の中で総務 委員会等と来年度要調整 別枠として20万円は確保 |